令和8年度　　江戸川区立鹿骨中学校　道徳教育全体計画

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
・みずから学び、考えて行動する生徒
・思いやりのある、豊かな心を持った生徒
・健康で明るく、勤労と責任を重んじる生徒

【地域の実情】
【学校の実情】
【生徒の実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

学校の道徳教育の重点目標

・「特別の教科　道徳」の時間を要としつつ、奉仕体験や職業体験、校外学習など様々な体験活動を通　して、思いやりの心の育成をはかる

各学年の指導の重点

第1学年
新しい友達と友情を育み、挨拶を始めとした基本的生活習慣を身につける

第2学年
職場体験を通して勤労の尊さを知り、自らの学校生活に生かす

第3学年
将来に向けて努力し、より良い社会を築いていく一員としての

各教科

国語
思考力の基となる言語感覚を養うとともに、優れた文学作品を通して、豊か

社会
歴史や現代社会の諸問題を学ぶことを通して、より良い自らの生き方を考え

数学
論理的な思考力を育て、物事にねばり強く取り組む姿勢を育てる

理科
自然の不思議さに驚き、真理を学ぶことによって、生命尊重の態度を養う

音楽
合唱などの取り組みを通して、協力性を育てる

美術
人間がこれまでに築いてきた美しいものに感動する心を育てる

保健体育
集団の規律を高め、ルールを守り、お

技術・家庭
作業を通じて、物事を工夫し、やり抜く

外国語
国際理解を深め、より良い社会の実現

読書科
読書を通して豊かな感受性を育てる

特別の教科　道徳

各学年の重点内容項目

1年
・B－(6)　思いやり
・A－(2)　節度・節制
・B－(8)　友情・信頼
・B－(7)　礼儀

2年
・B－(6)　思いやり
・C－(15)　よりよい学校生活・集団生活の充実
・C－(12)　社会参画・公共の精神
　　（13）　勤労
・D－(21)　感動・畏敬の念

3年
・B－(6)　思いやり
・A－(4)　希望・勇気・克己と強い意志
・C－(10)　遵法精神・公徳心
・D－(22)　よりよく生きる喜び

指導方針
・一人一人の意見を尊重し、お互いの意見の交流の中で、道徳的価値に気づかせる
・指導計画に基づき、日常生活における道徳的心情を補充・深化・統合する指導を工夫していく

指導の工夫
・様々な体験学習における生の体験・心情を取り上げ、生徒が考えやすいタイムリーで身近な題材を用意する
・音楽や映像など、生徒の興味関心を引く教材を活用する
・学校公開や道徳公開講座など家庭や地域の人々との連携を深め、外部講師として参加してもらうなど地域の力も活用し、

特別活動

学級活動
学級で起きる問題をみんなで考え、解決していくことによって、

生徒会活動
奉仕活動を通して、集団生活の向上を図る

学校行事
行事への取り組みを通して、地域や学校への帰属意識を高める

総合的な学習の時間

・遠足や職場体験など校外での体験学習を通して、自分を取り巻く自然や社会・歴史について学び、自らのあり方を考える

・自らの興味関心に基づき、より良い課題解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む姿勢を育てる

・自分の考えを人に的確に伝えられる表現力と人の発言をしっかりと聴く態度を身につけ、人との関わりの中で道徳的価値に気づきあう場をつくる

生活指導
・挨拶などの基本的生活習慣を身につける
・生徒と教師の人間的なふれあいの中で、道徳的実践力を高める

環境整備
・学校内外の美化活動を行い、その体験を通して、奉仕の精神を養う
・落ち着いて学習活動に取り組める

家庭・地域との連携
・道徳公開講座・保護者会・学校公開・学年通信などあらゆる機会を

推進体制
・道徳教育推進教師を中心に、学校の全教育活動を通して全教師が組織的に取り組む